

## 《1年生》

須磨東高校にせっかく入学したのに、授業もないし、友達も作れない。部活動にも入れない...それでも皆さんは須磨東高校の1年生です。高校は3年間しかありません。3年後はまた次のステップへと進んでいかないといけないのです。必ず学校が再開することを信じて、そのときに少しでも困らないように準備をしてください。

### 1. 生活のリズムを確立して、学習習慣を身につける

中学とちがって、高校では勉強の内容がかなり難しくなります。なんとなく学校で授業を受けているだけでは、理解できなくなるかもしれません。実際は学校への通学や部活動で疲れて、思うような学習時間を確保できないことがよくあります。幸い、今は比較的時間に余裕があります。今のうちに生活のリズムを確立する、とりわけ①起床時間、②学習開始時間、③就寝時間の**3つを固定する(3点固定)**ことが、今後の高校生活をしっかりと進めていくカギとなります。

また、**ゲームやスマホ、SNS**といったものについて時間を取られすぎですが、それらと学習とのバランスをしっかりと取ることが重要です。それらは使い次第では立派なツールです。「**使っても使われない**」ようにすることが大切です。

### 2. 苦手科目を克服しよう！

中学時代を振り返って、苦手科目はありませんでしたか？それらが苦手のまま高校の学習に入るともっと大変なことになるかもしれません。そのことが原因で思うような進路に進めなくなるかもしれません。本当ならもう高校の授業が始まり、悪戦苦闘しているところですが、幸い今はほとんど前に進んでいません。**今はチャンスです**。「英語」や「数学」等苦手科目を持っている人は、今のうちに**中学校の教科書を出してきたり、高校の教科書をあらかじめ予習したり**して、授業が始まったときに困らないように準備をしてください。

### 3. 文理選択に向けて、大学や学部について調べよう！

例年ならば、1年生は1学期末から2学期にかけて、2年時以降の科目選択を行います。特に卒業後の進路に関して、「**文型**」と「**理型**」に分かれます。この選択によって、卒業後の進路はかなり限定されます。例えば、「文型」を選択すると、工学部や医学部に進学するのは難しくなります。また「理型」の選択は、文学部や法学部の進学には向いていません。この文理選択をするまでに、自分が卒業後、また将来どんな進路に進んでいくべきか考える必要があります。

そこで、まず**卒業後にどのような進路に進みたいか**考えてみましょう。須磨東高校はほとんどの生徒が大学進学を目標にしています。しかし、どの大学に行きたいかとなると、はっきりと言える人はほとんどいません。まず、身近なところでもいいので、**どんな大学があって、どんな学部・学科があり、そこでどんな勉強ができて、どんな進路に進んでいるかを調べてみよう**。そのためには「文型」に進むべきか「理型」に進むべきかがわかってくると思います。

**一番ダメなケースは、「数学が苦手だから文型」とか「国語が不得意だから理型」といった消極的な選択です**。そのような選択をした人は今後も苦手科目をどんどん捨てて、自分の進路を狭くしていきます。どの教科もバランスよく勉強し、進路の選択肢を広げよう！